Press Release



田 POT PEPPER 小食総研

2017年3月13日 株式会社 リクルート ライフスタイル

今年は「歓送迎会」の予算が増加! 歓送迎会&花見の動向を調査

2017年春の「歓送迎会」「花見」実施回数は昨年並み、 想定支出金額は「歓送迎会」が昨年比+101円で4,000円台に (4,006円/回)、「花見」は微減(2,365円/回)の予想

株式会社リクルートライフスタイル(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:淺野健)の外食市場に関する調査・研究機関「ホットペッパーグルメ外食総研」(https://www.hotpepper.jp/ggs/)は、2017年春の「歓送迎会」「花見」についてのカスタマーアンケートを実施し、その動向を発表いたします。

く要約>

- POINT① 今シーズンの「歓送迎会」「花見」への参加回数は 「前年並み」の予想。参加率は各3割程度か・・・・P3-6
 - 今年の「歓送迎会」「花見」への参加回数の見込みを聞いたところ、3圏域(首都圏・ 関西圏・東海圏)合計で、参加回数は「昨年と変わらない」が「歓送迎会」(85.4%)、 「花見」(88.1%)とも、2013年の調査開始以来過去最多。
 - ▶ 「歓送迎会」では参加回数が昨年より「増えそう」9.3%、「減りそう」5.3%。
 - ▶ 「花見」では参加回数が昨年より「増えそう」9.3%、「減りそう」2.6%。

【参考】

昨年の参加率は「歓送迎会」31.3%、「花見」29.2%(3圏域合計)。

- POINT② 1回あたりの予算は「歓送迎会」4,006円/回(前年比+101円)、 「花見」2,365円(前年比-23円) ・・・P7-8
 - ▶ 「歓送迎会」1回1人あたり想定金額は3,000円~4,000円未満(28.6%)が最も多く、 続いて5,000~6,000円未満(28.1%)が多い。平均予算は4,006円(前年比 +101円)で、2013年の調査開始以来、初の4,000円台になった。
 - ▶「花見」1回1人あたり想定金額は2,000円未満が最多(30.4%)。平均予算は2,365円 (前年比-23円)と前年比で予算が微減。
- POINT③ 「歓送迎会」の相手は「会社・仕事関係」が最多の35.7%、 一方で「花見」は「友人・知人関係」が最多の21.5%

· · P9-10

▶ 「会社・仕事関係」の相手との会がありそうと答えた割合は「歓送迎会」(35.7%)、「花見」(12.0%)の両方で過去5年の調査で最低の数字となり、「会社・仕事関係」の相手との「歓送迎会」「花見」は経年で見ると、減少傾向にある。

【本件に関するお問い合わせ先】

https://www.recruit-lifestyle.co.jp/support/press



調査概要と回答者プロフィール

◎調査名 外食市場調査(2017年1月分)

◎調査方法 インターネットによる調査

首都圏、関西圏、東海圏における、タ方以降の外食および中食のマーケット規模を把握することを目的に実施した調査(外食マーケット基礎調査)の中で、昨年の歓送迎会およびお花見についての実績や、今年の予測や意向などを聴取。

◎調査対象 首都圏(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県)、関西圏(大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県)、東海圏(愛

知県、岐阜県、三重県)に住む20~69歳の男女(株式会社マクロミルの登録モニター)

■事前調査

①調査目的 本調査の協力者を募集するために実施 ②調査時期 2016年12月20日(火)~2016年12月28日(水)

③調査対象 首都圏、関西圏、東海圏に住む20~69歳の男女(株式会社マクロミルの登録モニター)

④調査内容 本調査への協力意向、普段の外食頻度、普段の中食頻度

 ⑤配信数
 343,735 件

 ⑥回収数
 35,019 件

 ⑦本調査対象者数
 16,422 件

◆本調査対象者の

- ・本調査では、回答者の偏りをできるだけなくすために、割付をおこなって回収した。
- 割付について・性年代別10区分×地域別25区分(首都圏地域13区分、関西圏地域8区分、東海圏地域4区分)=250セル について、 平成26年人口推計(総務省)に基づき割付をおこなった。

・本調査の目標回収数は、首都圏4,000s、関西圏2,000s、東海圏2,000s、合計8,000sとした。

■本調査

②調査期間 2017年2月1日(水)~2017年2月7日(火)

③配信数 13,391 件

④回収数 10.486 件 (回収率 78.3 %)

⑤有効回答数 10,406 件 (首都圏 5,279 件、 関西圏 2,721 件、 東海圏 2,406 件)

※回収された票のうち、自由回答コメントから、主旨に合わないと判断された票を無効としたほか、

事前調査時の普段の外食・中食頻度の回答と、本調査時の1カ月間の外食・中食回数が著しく乖離している場合、

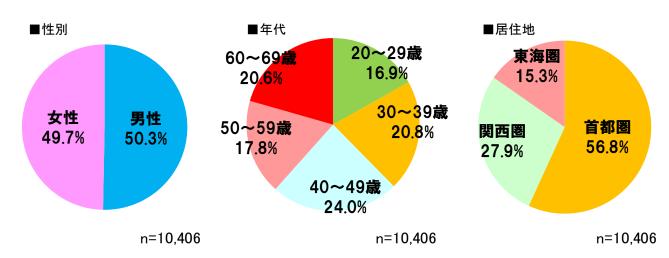
事前調査時の住所と、本調査時の住所が、圏域を越えて変わっている場合を無効とした。

◆集計方法について

- ・本調査結果は、平成26年人口推計(総務省)における割付(性年代別10区分×地域別25区分=250セル)別の構成比に合わせてサンプル数を補正したウェイトバック集計をおこなっている。
- ・補正後のサンプル数は次の通り。

3圏域・計 10,406 件(首都圏: 5,913 件、関西圏: 2,901 件、東海圏: 1,592 件)

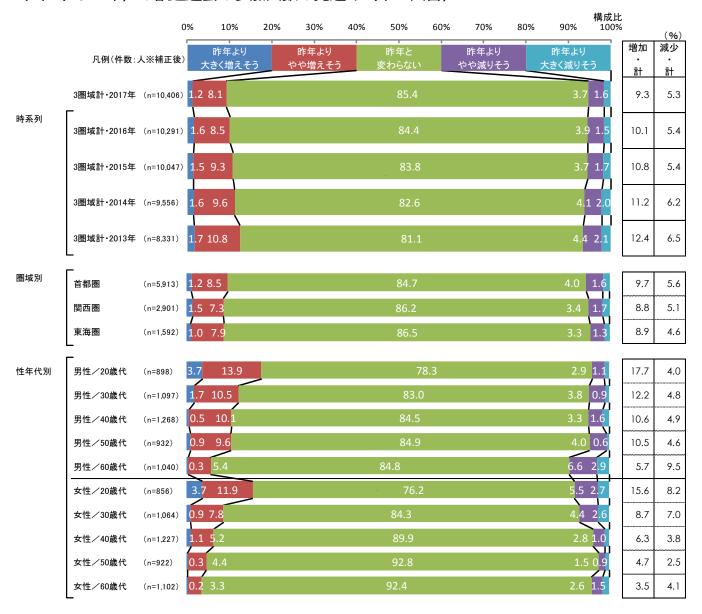
◆回答者プロフィール(ウェイトバック後)



1. 2017年春の「歓送迎会」「花見」への参加率は「昨年並み」。参加率は各3割程度を予想

2017年春の「歓送迎会」「花見」への参加回数の見込みは、ともに「昨年並み」という回答が過去5年で最多であった。増加派(「昨年より大きく増えそう」「昨年よりもやや増えそう」)が「歓送迎会」で計9.3%(前年計10.1%)、「花見」で計9.3%(前年計10.7%、P4)。一方で、減少派(「昨年より大きく減りそう」+「昨年よりやや減りそう」)が「歓送迎会」で計5.3%(前年計5.4%)、「花見」で計2.6%(前年計2.3%)と増加派が減少派を若干上回った(3圏域合計)が、全体として大きな変化はなさそうだ。なお、2016年の「歓送迎会」「花見」の参加率は、「歓送迎会」31.3%、「花見」29.2%(3圏域合計、P5)であったので、今年もともに3割程度の参加率に着地すると思われる。圏域別の特徴としては、首都圏が「歓送迎会」で2016年の参加率・平均回数などがやや高く、東海圏では「歓送迎会」「花見」ともに参加率・平均回数が他の圏域より低い傾向にある(P5、6)。

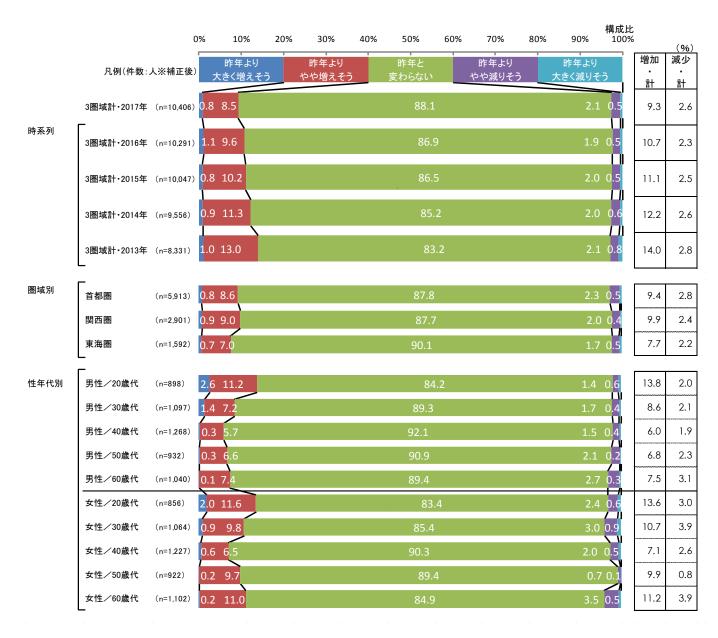
■今年(2017年)の歓送迎会の参加回数の見込み(単一回答)



※歓送迎会は店舗で行うもののみを尋ねている

▶増加・計:「昨年より大きく増えそう」「昨年よりやや増えそう」のいずれかを回答した人▶減少・計:「昨年よりやや減りそう」「昨年より大きく減りそう」のいずれかを回答した人

■今年(2017年)の花見の参加回数の見込み(単一回答)

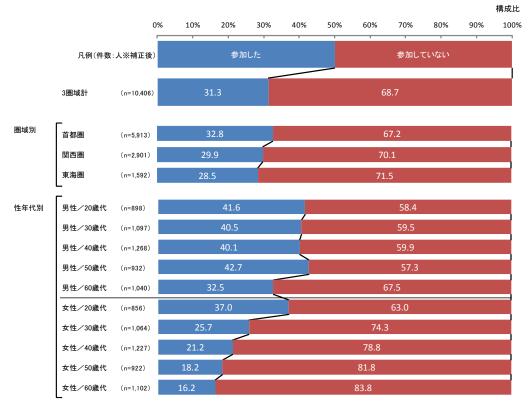


※「花見」は、店舗および店舗以外の屋外やホームパーティで行うものも含めて尋ねている

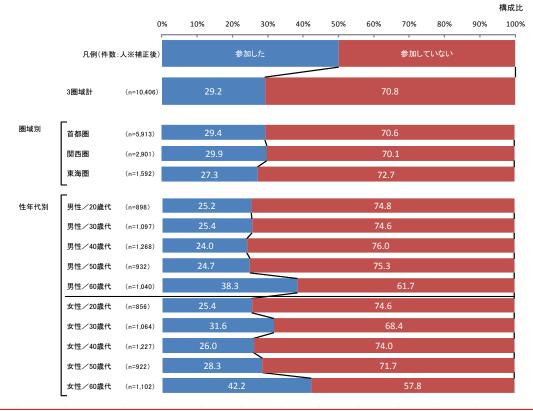
▶増加・計:「昨年より大きく増えそう」「昨年よりやや増えそう」のいずれかを回答した人▶減少・計:「昨年よりやや減りそう」「昨年より大きく減りそう」のいずれかを回答した人

2. (参考)前年度【2016年春】の歓送迎会・花見への参加有無

■昨年(2016年)の歓送迎会の参加有無(単一回答) ※今回(2017年)調査で聴取



■昨年(2016年)の花見の参加有無(単一回答) ※今回(2017年)調査で聴取



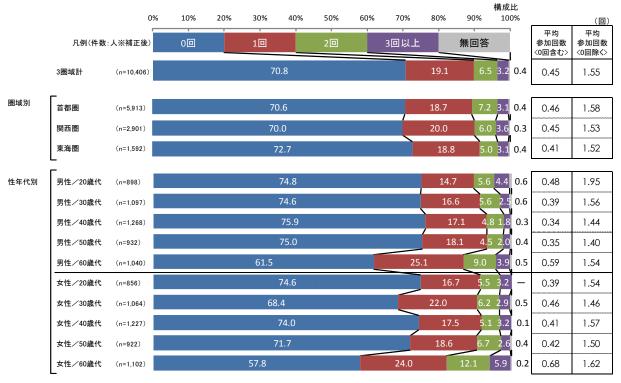
※「昨年(2016年)の歓送迎会・花見に参加した回数」の再カテゴライズ (外れ値処理前のデータを使用) ▶参加した:「2016年2月」~「2016年5月」までの各時期のいずれかで「1回」以上、回答した人 ▶参加していない:「2016年2月」~「2016年5月」までの全ての時期で「0回」と回答した人

3. (参考)前年度【2016年春】の歓送迎会・花見への参加回数

■昨年(2016年)の歓送迎会の参加回数(単一回答) ※今回(2017年)調査で聴取



■昨年(2016年)の花見の参加回数(単一回答) ※今回(2017年)調査で聴取



※「平均参加回数」は、外れ値として上下0.1%の範囲のデータを除いて集計している

※「昨年(2016年)の歓送迎会・花見に参加した回数」の再カテゴライズ (外れ値処理後のデータを使用)

- ▶「0回」: 「2月」~「5月」までの参加回数の合計が「0回」の人
- ▶「1回」: 「2月」~ 「5月」までの参加回数の合計が「1回」の人
- ▶「2回」: 「2月」~「5月」までの参加回数の合計が「2回」の人
- ▶「3回以上」:「2月」~「5月」までの参加回数の合計が「3回」以上の人



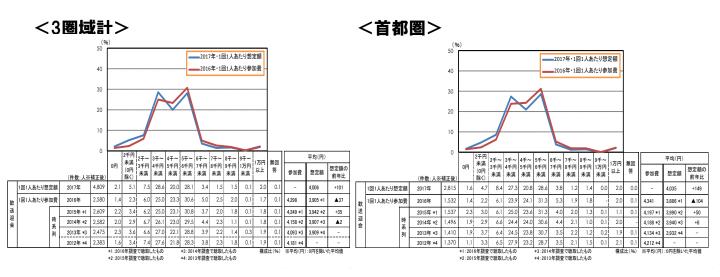
4. 平均予算は「歓送迎会」は初の平均4,000円超え(4,006円)、 「花見」は微減(2,365円)

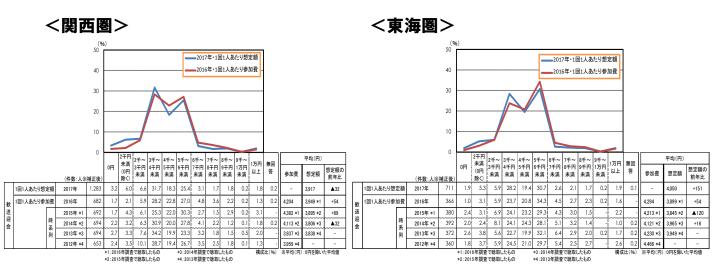
予算については、過去5年の結果と今年の想定金額を比較した。「歓送迎会」では2016年の実際の費用を見ると1回あたり5,000円~6,000円未満に大きな山、3,000円~4,000円未満に小さな山があったが、2017年は、2つの山の高さがほぼ同程度という予測になっている。1回あたりの想定支出金額平均は4,006円(前年比+101円)で2013年の調査開始以来最高額となった。一方、「花見」の想定金額については、前年の実績と今年の想定金額ともに2,000円未満が最多で、実績、想定ともに3,000円未満計で過半数のシェアを占めている。1回あたりの想定支出金額は2,365円(前年比-23円)と微減であった(P8)。

圏域別で比較すると、「歓送迎会」では首都圏で前年比+149円、東海圏で前年比+151円の増加想定だが、逆に 関西圏では前年比-32円と微減の予想。関西圏では「花見」でも前年比-64円と他の圏域よりも大きく減少する予 想となっている。

■歓送迎会の支出額実績と今年の想定金額(1回1人あたり参加費・実数回答)

※支出額実績は参加者ベース、今年の想定金額は参加する機会がありそうな人ベース





- ※平均は、「0円(自分では払わない)」を除いて集計している
- ※外れ値として各費用の上下0.1%の範囲のデータを除いて集計している。歓送迎会は店舗で行うもののみを尋ねている
- ※想定額は、自分で払ってもいい額として尋ねている
- ※参加費は、自分で払っていなくても会にかかった1回1人あたりの金額を尋ねている

■花見の支出額実績と今年の想定金額(1回1人あたり参加費・実数回答)

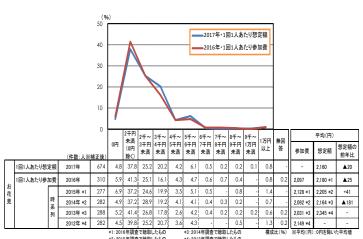
※支出額実績は参加者ベース、今年の想定金額は参加する機会がありそうな人ベース

--2017年・1回1人あたり想定額 2017年・1回1人あたり想定額 -2016年・1回1人あたり参加費 40 20 20 10 2千円 未満 3千円 4千円 5千円 6千円 7千~ 8千~ 9千~ 1万円 1万円 4千円 4千円 5千円 6千円 7千円 8千円 9千円 1万円 平均(円) 平均(円) 2千~ 3千~ 4千~ 5千~ 6千~ 7千~ 8千~ 9千~ 3千円 4千円 5千円 6千円 7千円 8千円 9千円 1万円 0円 以上答 以上 答 参加費 想定額 参加費 想定額 未満 前年比 前年比 1回1人あたり想定額 4,904 3.9 30.4 26.0 25.5 5.2 7.0 0.6 0.2 0.2 0.0 回1人あたり想定額 3.7 27.3 26.4 27.2 5.6 7.3 0.8 0.2 1回1人あたり参加者 5.5 33.5 25.3 21.5 5.4 5.7 0.8 0.5 0.3 **▲**3 5.7 30.2 25.5 24.0 5.9 5.2 +13 2,391 *2 2015年 *1 5.8 31.0 25.0 24.1 4.5 6.9 0.6 0.4 0.3 0.0 +55 2015年 *1 1,308 5.6 30.4 24.6 24.8 5.3 6.9 0.5 0.5 0.2 0.2 2.447 *2 33.3 26.4 23.0 4.3 6.0 0.6 32.3 26.3 25.5 4.4 5.8 0.7 2014年 *2 2,335 *2 2,336 *3 **▲**111 2014年 *2 2,411 *2 2,413 *3 **▲**52 2013年*3 2,128 4.6 35.0 26.3 21.8 4.5 5.3 0.7 0.3 0.4 0.1 0.9 2013年 *3 1,164 3.2 32.9 26.2 23.7 4.6 6.7 0.7 0.4 0.3 0.1 0.1 0.1 2,274 *3 2,447 *4 2,390 *3 2,465 *4 4.3 33.1 28.1 21.7 5.4 0.8 0.2 0.4 4.0 30.1 29.2 22.6 6.4 5.3 0.1 2012年 *4 2.079 4.8 0.1 2,327 *4 2012年 *4 1,156 0.3 0.9 2,379 *4 *2:2015年期春で聴取したもの *4:2013年期春で聴取したもの *2:2015年期春で聴取したもの *4:2013年期春で映取したもの

<首都圏>

<東海圏>

40 2016年・1回1人あたり参加費 2千~ 3千~ 4千~ 5千~ 6千~ 7千~ 8千~ 9千~ 3千円 4千円 5千円 6千円 7千円 8千円 9千円 1万円 未満 未満 未満 未満 未満 未満 1万円 想定額の 想定額 参加费 1回1人あたり想定額 1,403 3.8 33.1 25.6 24.6 4.8 6.8 0.1 0.1 0.3 4.8 36.3 25.0 19.2 1回1人あたり参加費 2016年 5.0 7.2 0.3 0.5 0.2 0.2 1.0 2.264 2342 *1 **▲**26 29.5 26.2 24.4 2015年 *1 3.2 7.6 0.7 0.6 0.2 2,477 *1 2,368 *2 +95 6.3 33.4 25.6 20.2 4.1 7.2 0.6 0.2 0.9 0.2 2014年 *2 2,298 *2 2,273 *3 **▲**189 675 35.8 26.3 20.2 5.1 3.5 1.0 0.2 0.5 0.8 2013年 *3 6.7 2.176 *3 2.462 *4 5.0 35.5 27.4 20.4 2.3 6.1 0.7 0.6 0.5 2012年 *4 2,312 *4



- ※平均は、「0円(自分では払わない)」を除いて集計している
- ※外れ値として各費用の上下0.1%の範囲のデータを除いて集計している。お花見は、店舗および店舗以外の屋外やホーム パーティで行われたものも含めて尋ねている
- ※想定額は、自分で払ってもいい額として尋ねている
- ※参加費は、自分で払っていなくても会にかかった1回1人あたりの金額を尋ねている

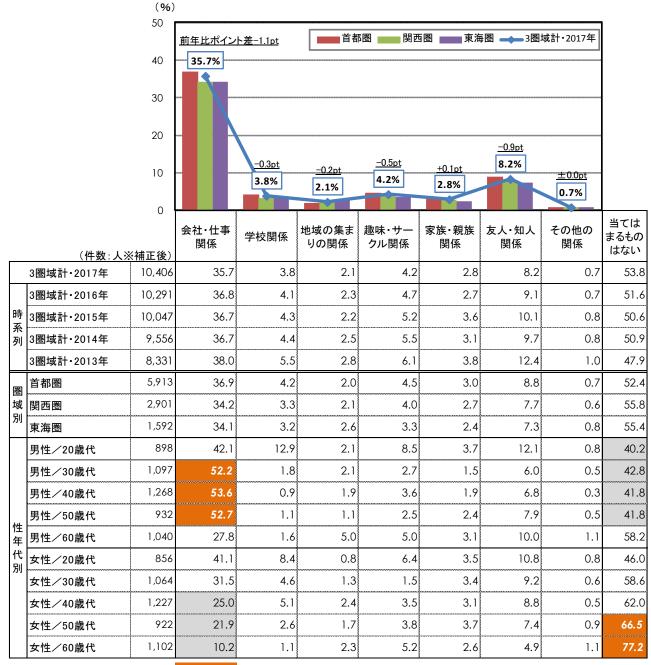
<3圏域計>

<関西圏>

5. 会社・仕事関係の相手との「歓送迎会」「花見」が過去5年で最も少ない予想

2017年春の「歓送迎会」「花見」を誰と行うかについて聞いた。3圏域合計で「歓送迎会」では「会社・仕事関係」が最多で35.7%、「花見」では「友人・知人関係」が最多で21.5%(P10)であった。「会社・仕事関係」の相手については、歓送迎会(35.7%)、花見(12.0%、P10)とも、過去5年の参加予測と比較すると最小ポイントで、やや減少が目立っている。逆に今回調査で前年比でプラスの予測は、「歓送迎会」では「家族・親族関係」(2.8%、前年比+0.1%)、「花見」では「地域の集まりの関係」(2.6%、前年比+0.4%)と「家族・親族関係」(20.5%、前年比+0.1%)のみ。全体の参加回数が横ばいの中「会社・仕事関係」が微減、「家族・親族関係」が微増で着地するかが注目される。

■参加する機会がありそうな歓送迎会の相手(複数回答)



太字 3圏域計より10ポイント以上高い項目

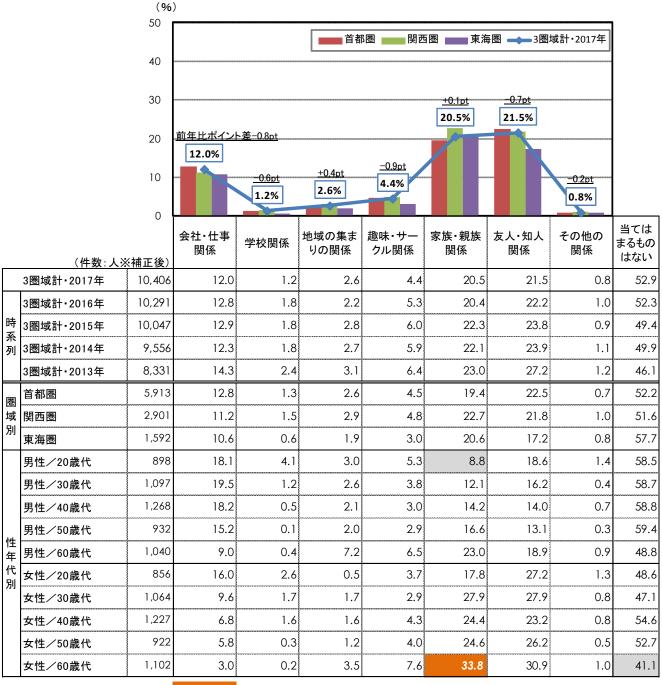
構成比(%)

3圏域計より10ポイント以上低い項目

※前年比ポイント差:「(3圏域計・2017年)-(3圏域計・2016年)」で算出



■参加する機会がありそうな花見の相手(複数回答)



太字 3圏域計より10ポイント以上高い項目

構成比(%)

3圏域計より10ポイント以上低い項目

※前年比ポイント差:「(3圏域計・2017年)-(3圏域計・2016年)」で算出